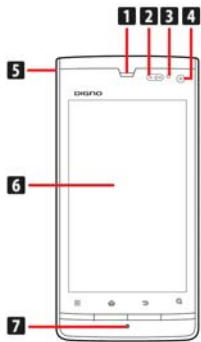


## ご利用にあたって

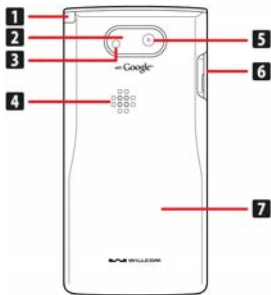
各部の名称とはたらき.....	6
USIMカードについて.....	7
microSDカードについて.....	9
バッテリーを取り付ける／取り外す.....	12
充電する.....	14
イヤホンを利用する.....	16
防水性能について.....	16
電源を入れる／切る.....	17
タッチパネルの使いかた.....	18
初期設定について.....	19

# 各部の名称とはたらき

## 本体について

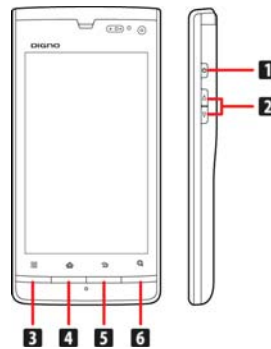








名称	説明
<b>1</b> 受話口	相手の声が聞こえます。
<b>2</b> 明るさ/近接センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
<b>3</b> 着信/充電LED	本機の状態を、ランプの点灯/点滅でお知らせします。
<b>4</b> フロントカメラ	自分の顔などの撮影を行います。
<b>5</b> ストラップホール	ストラップを取り付けます。
<b>6</b> ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
<b>7</b> 送話口	自分の声を相手に伝えます。



名称	説明
<b>1</b> ワンセグ用アンテナ	ワンセグを視聴するときに伸ばします。
<b>2</b> 赤外線ポート	赤外線通信を利用し、データを送受信します。
<b>3</b> ライト	撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
<b>4</b> スピーカー	着信音や、スピーカーフォンで通話中の相手の声などが聞こえます。
<b>5</b> カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
<b>6</b> 外部接続端子	ACアダプタ、イヤホン変換ケーブル、USBケーブル（別売）を接続します。
<b>7</b> バッテリーカバー	バッテリーカバーを開けてバッテリーやUSIMカード、microSDカードの取り付け/取り外しをします。

## キーについて



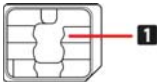
名称	説明
<b>1</b> 電源キー (  )	ディスプレイを消灯/点灯します。 長押しで電源ON/OFFを行います。
<b>2</b> 音量大/小キー (  )	音量を調節します。
<b>3</b> メニューキー (  )	メニュー画面が表示されます。
<b>4</b> ホームキー (  )	ホーム画面が表示されます。 ディスプレイを点灯します。 長押しで最近使用したアプリケーションを表示します。
<b>5</b> 戻るキー (  )	前の画面に戻ります。
<b>6</b> 検索キー (  )	クイック検索画面が表示されます。

## USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

### USIMカードのお取り扱い

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードやPHS電話機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



1 IC部分

### USIMカードを取り付ける

1

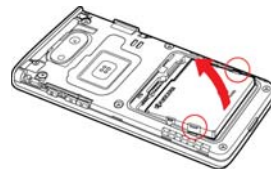
バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

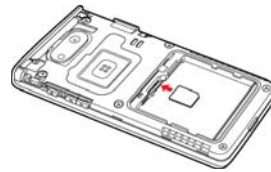
バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）を指にかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

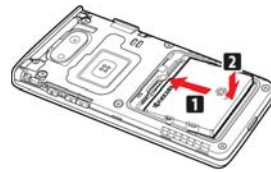
USIMカードを取り付ける



- ・図のように、金色のIC部分を下にして切りかきの位置を確認し、ゆっくりと差し込んで取り付けます。
- ・USIMカードの挿入位置（中央）にご注意ください。

4

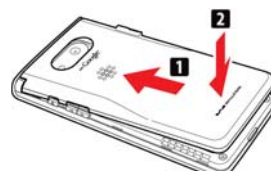
バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、**2** の方向にはめ込みます。

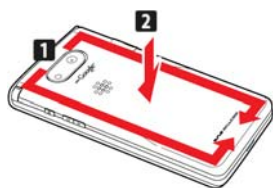
5

バッテリーカバーを図のように、本体へ **1** の方向へ差し込み、**2** の矢印方向へ押す



## 6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、 **2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



## USIMカードを取り外す

### 1

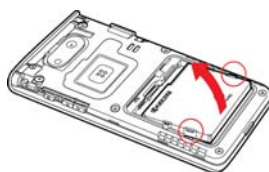
バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくと持ち上げるようにして取り外します。

### 2

バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）を指にかけて、矢印の方向へゆっくと持ち上げます。

### 3

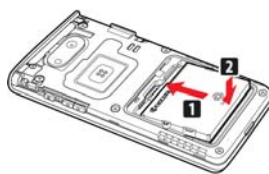
USIMカードを取り外す



- ・レバーを **1** の矢印方向に引き、USIMカードを **2** の方向に引き出します。
- ・USIMカードを引き出したあとは、レバーを元の位置に戻してください。

### 4

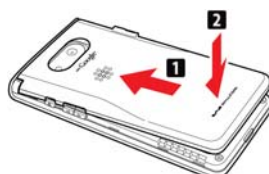
バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、 **2** の方向にはめ込みます。

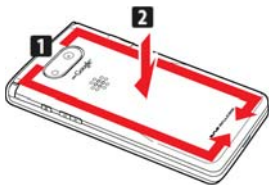
### 5

バッテリーカバーを図のように、本体へ **1** の方向へ差し込み、**2** の矢印方向へ押す



## 6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、 **2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



## microSDカードについて

本機は、microSDカードに対応しています。  
本機は最大32GBまでのmicroSDカードに対応しています。ただし、すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

### microSDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

#### 1

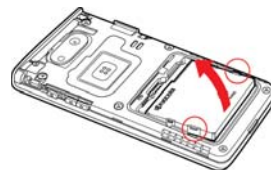
バッテリーカバーを取り外す



- ・本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

#### 2

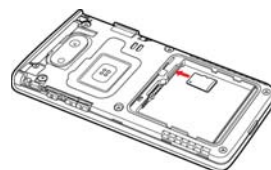
バッテリーを取り外す



- ・○部（ツメ）を指にかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

#### 3

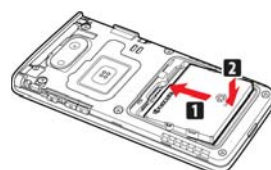
microSDカードを取り付ける



- ・端子面を下にして、microSDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
- ・microSDカードの挿入位置（右側）にご注意ください。
- ・microSDカード以外は取り付けしないでください。

#### 4

バッテリーを取り付ける



- ・バッテリーと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、**2** の方向にはめ込みます。

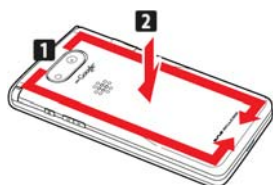
5

バッテリーカバーを図のように、本体へ **1** の方向へ差し込み、**2** の矢印方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



## microSDカードを取り外す

必ずmicroSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

- ・ microSDカードのマウント解除については、「[microSDと本体容量の設定](#)」の「microSDのマウント解除」を参照してください。

1

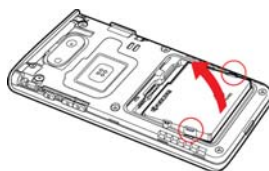
バッテリーカバーを取り外す



- ・ 本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

バッテリーを取り外す



- ・ ○部（ツメ）を指にかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

3

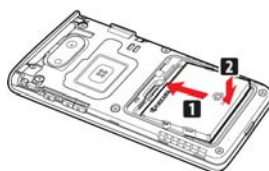
microSDカードを取り外す



- ・ microSDカードを **1** の方向に押し、指を放し、**2** の方向に引き出します。

4

バッテリーを取り付ける



- ・ バッテリーと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、**2** の方向にはめ込みます。

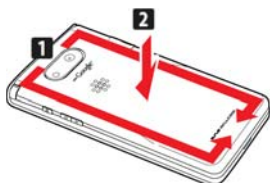
5

バッテリーカバーを図のように、本体へ **1** の方向へ差し込み、**2** の矢印方向へ押す



6

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



## microSDカードをフォーマットする

市販のmicroSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- ・フォーマットすると、microSDカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したmicroSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、バッテリーが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で **設定**



2

### microSDと本体容量



3

### microSD内データを消去



4

### microSD内データを消去



## 5

### すべて消去

microSDカード内のデータがすべて消去されます。

### microSDカード利用時のご注意

#### データについて

microSDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

#### データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、バッテリーを取り外したりしないでください。

#### バッテリー残量について

バッテリー残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができな場合があります。

## バッテリーを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

### バッテリーを取り付ける

#### 1

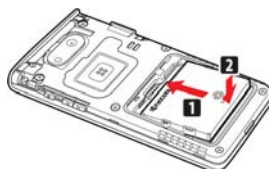
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

#### 2

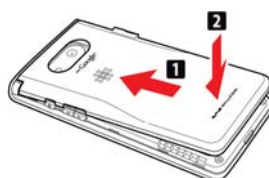
バッテリーを取り付ける



・バッテリーと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

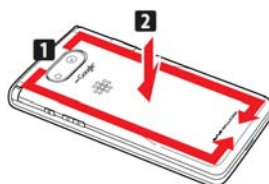
#### 3

バッテリーカバーを図のように、本体へ**1**の方向へ差し込み、**2**の矢印方向へ押す



#### 4

バッテリーカバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる





## バッテリーを取り外す

1

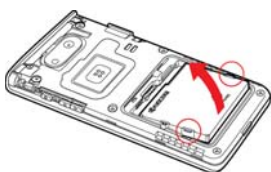
バッテリーカバーを取り外す



・本体のくぼみに指先（ツメ）をかけて、バッテリーカバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外します。

2

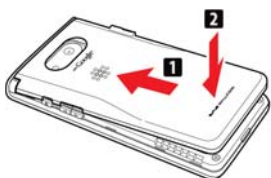
バッテリーを取り外す



・○部（ツメ）を指にかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げます。

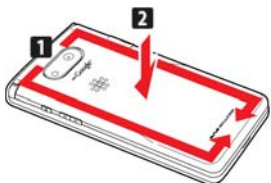
3

バッテリーカバーを図のように、本体へ **1** の方向へ差し込み、**2** の矢印方向へ押す



4

バッテリーカバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



## ⚠ バッテリー利用時のご注意

### 保管について

バッテリーを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、バッテリーが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

### 膨れについて

バッテリーの使用条件によって、寿命が近づくにつれてバッテリーが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

### 交換について

バッテリーは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。

### 汚れについて

バッテリーや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

### リサイクルについて

環境保護のため、不要になったバッテリーは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてウィルコムプラザ・ウィルコムカウンターまたはリサイクル協力店にお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

## 充電する

必ず、バッテリーを本機に取り付けた状態で充電してください。

### ACアダプタで充電する

1

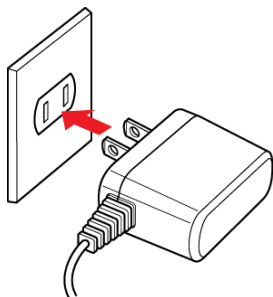
外部接続端子キャップを開け、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



・ microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む



🔊 充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

充電が完了したらACアダプタを外す



・ ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、ACアダプタのmicroUSBプラグを本機から抜きます。

4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



## パソコンと接続して充電する

USBケーブル（別売）を使用して充電します。

- ・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
- ・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

外部接続端子キャップを開け、microUSBプラグを差し込む



- ・ microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

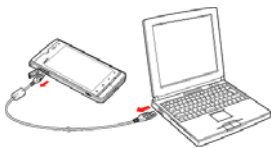
パソコンにUSBプラグを差し込む



🔊 充電が始まると、本機充電LEDが点灯します。充電が完了すると、本機充電LEDが消灯します。

3

充電が完了したらUSBケーブルをパソコンと本機から抜く



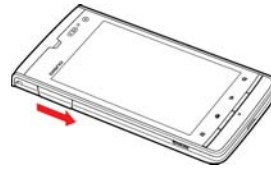
4

外部接続端子キャップを閉じる



5

矢印の方向になぞり、外部接続端子キャップが浮いていることのないよう確実に閉じる



## イヤホンを利用する

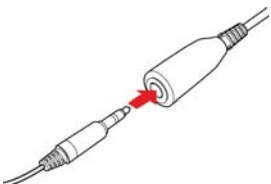
付属のイヤホン変換ケーブルを使用して、市販のイヤホンなどを接続して利用します。

(イヤホンは同梱されていません。)

### イヤホン変換ケーブルを利用する

1

イヤホン変換ケーブルとイヤホンを接続する



・イヤホンのプラグをイヤホン端子の奥まで差し込んでください。

2

外部接続端子のキャップを開け、イヤホン変換ケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグのコネクタを持って、プラグの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。

### イヤホン変換ケーブル利用時のご注意

イヤホン変換ケーブルを利用する際は必ず、手順1→手順2の順番で接続してください。また、イヤホン変換ケーブルは手順2→手順1の順番で取り外してください。

## 防水性能について

本機は、IPX5相当、IPX7相当の防水性能（外部接続端子キャップ・バッテリーカバーが完全に装着された状態）（当社試験方法による）を備えています。

### 水抜きのみかた

本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口・受話口・スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。また、隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、下記の手順で本機の水分を取り除いてください。

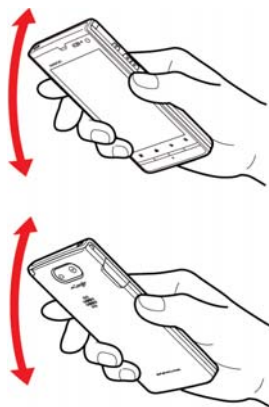
1

本機表面の水分を繊維くすの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2

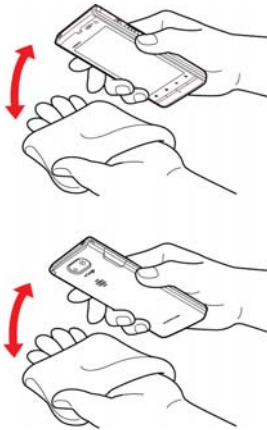
本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る



・振る際は周りに危険がないことを確認してください。  
・本機が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3

繊維くすの出来ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口・受話口・スピーカー部などの隙間に入った水分を拭き取る



4

本機から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

#### 水抜きについて

水抜きを行ったあとでも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るものそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

1

 (長押し)



 ロック画面が表示されます。

・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

## 電源を切る

1

☰ (長押し)



2

電源を切る



3

OK



🔊 電源が切れます。

- ・USBケーブル(別売)でパソコンと接続している場合、自動的に電源が入る場合があります。

## タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

### タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



### ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



### ドラッグ

画面やアイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



### フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



## ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



## 初期設定について

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、Googleアカウントの設定や日付の設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

### 初期設定を行う

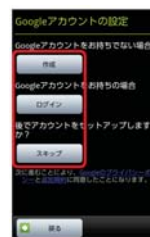
1

Androidをタップ




2

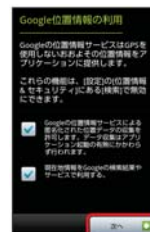
作成 / ログイン / スキップ



- ・ Googleアカウント新規作成するときは、**作成** をタップして、画面の指示に従ってアカウントを作成します。
- ・ 既存のGoogleアカウントを利用してログインするときは、**ログイン** をタップして、ユーザー名とパスワードを入力し、**ログイン** をタップします。
- ・ Googleアカウントの設定を省略するときは、**スキップ** をタップします。

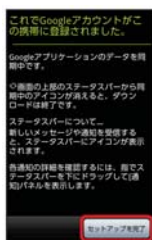
3

位置情報を利用するかどうか選択  **次へ**



4

### セットアップを完了



- ・手順2で **スキップ** をタップした場合は、この画面は表示されません。

5

### 各項目を設定 次へ



- 🔊 初期設定が完了します。

- ・ **自動** をON (  表示 ) にすることをおすすめします。
- ・ ネットワークの状況によって、この画面は表示されないことがあります。